

留萌地域情報受発信フリーペーパー

るもいfan

天塩町 | 遠別町 | 初山別村 | 羽幌町 | 苫前町 | 小平町 | 留萌市 | 増毛町

VOL. 12 2012.3.25 毎月発行



それぞれの舞台

<http://rumoifan.net>



融雪剤散布

留萌市内の農家では、春の田植えにむけて準備が始まった。2m以上も積もった雪を少しでも早く融かそうと、融雪剤の散布を行う。作業は農家自身が行うが、無駄なく迅速に広範囲を一筆書きで融雪剤を撒く光景は熟練の技そのもの。（留萌市幌糠）



今月の表紙

「それぞれの舞台」
るもい演劇文化振興会議が留萌での興業をサポートする劇団どくんご『ただちに犬 Deluxe』より一場面（2009年夏撮影）

きざし 春の萌

2月～3月（写真：留萌市情報員 スニフ氏）



足跡 3月なかば、長い間、雪に覆われていた川も顔を見せる頃、無数のキツネとウサギの足跡が月面のように広がる



若芽 空に向かって伸びるヤナギの枝に、霜のようにも見える白く光る若芽



冬芽 エゾヤマザクラの芽はまだ固いが、確実に春は近づく

MY STARS SYSTEM

～しょさんべつ天文台で星に名前をつける～

北緯 44 度 32 分 9 秒、留萌管内中部に位置する小さな村初山別村。人口は 1391 人（平成 24 年 2 月末現在）デパート、コンビニもない。列車も走っていない。でも、この村には夜空に輝く満天の星がある。

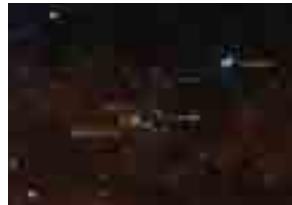
昭和 63 年 2 月に開催された「青年サミット・イン・留萌」において、留萌地方の活性化と子ども達の科学する心を育てる学習の場及び、道内天文愛好者の活動の場として初山別村に天文台を建設することが決定され「みさき台公園」内に建てられた。

建物の形はアメリカのアボロ計画で使われた月着陸船をモデルにし、天文台には 65cm 反射式天体望遠鏡が設置されている。ドームの直径は 6 m の鉄骨造、スリットの開閉や、360° 回転するドームは電動式で、外側は潮風に耐えられるようステンレス張りになっているが、永年の劣化に伴い平成 16 年 11 月に改修された。

3 月 1 日冬期休館を終え今季の営業を開始したしょさんべつ天文台。東の空には春の星座が見え、北斗七星が高くなつてくる。かみのけ座、おとめ座、しし座、おおぐま座には多くの銀河がある。春は流星の少ない時期だが 3 月から 4 月にかけて、おとめ座流星群が見られる。

夜空に輝く星は無数にあるが、すべてに名前がついているわけではない。星の大半は認識番号が付いているだけだ。

しょさんべつ天文台には、



命名した「MOERU769」とおうし座
【提供：黒田弘章さん】



星名登録キット（登録証明書、星図、ID プレート）

星に名前をつけられる「マイスターズシステム」がある。星は誰のものでもないが、同時に全ての人のものもある。村では誰も傷つけないという、ただ一つの条件つきで自分の星を持ち名前をつけるシステムを作った。何とも夢のある取り組みだ。

今回編集局のエフエムもえるで「マイスターズシステム」の登録を行った。まずは電話で申し込み、必要書類を送つてもらう。申込用紙と星座名一覧表が届いた。必要事項を記入し、星座名一覧表から好きな星座と名前を申請する。選んだ星座は「おうし座」学名は Taurus、おうし座の全領域を観測できる適期は 10 月下旬から 4 月末とある。

名前は、局名と周波数を組み合わせて「MOERU769」と申請した。申込み者が星の所有

者になることも、プレゼントとして贈ることもできる。登録料は 1 件につき 5000 円。インターネット、FAX でも申し込める。

星座は希望通りに登録できるし、又、「夏に見える星」などおおまかな希望でも可能だ。

後日、星にまつわる音楽 CD と刻印された ID プレートつきキーホルダー、星図が届いた。星の名前はおうし座の中の「MOERU769」。

4 月になつたらしょさんべつ天文台に星を確かめに行こう。

まわりに何もない贅沢な空間、初山別村は星がきれいだ。



しょさんべつ天文台

住 所 北海道苫前郡初山別村字豊岬

開館時間 4 月～9 月………10：00～21：00

10 月～11 月・3 月………10：00～19：00

12 月～2 月………冬季休館

（水曜日は 10：00～17：00）

休 館 日 火曜日（ゴールデンウィークは開館）

入 館 料 高校生以上 2 0 0 円／小・中学生 1 0 0 円

問合せ先 電話 0164-67-2539 FAX 0164-67-2539



しょさんべつ天文台
【写真：黒田弘章さん】



北海道留萌管内体験観光サイト
るもい体験 Navi



北海道留萌管内の
体験観光プログラム
を幅広くご紹介。

<http://rumoifan.net/taiken/>

るもい体験ナビ

検索
△

主催／北海道留萌振興局産業振興部 商工労働観光課 留萌観光連盟事務局
〒077-0005 留萌市船町 2 丁目 J R 留萌駅 2 階エフエムもえる内 TEL0164-42-3871 e-mail : info@rumoifan.net

それぞれの舞台



とままえ町民劇『風受けて』より一場面

ベルが鳴る。観客席のざわめきと昂揚、期待感が舞台袖に伝わる。緊張の一瞬、本ベルが響き、幕が開く。

寄り添うように

日本海沿い南北に連なる留萌管内の中程に位置する苫前町。平成20年、人口3500人余りのマチに小学生や会社員、役場職員などが関わる町民劇が誕生した。財団法人北海道文化財団によるアートプロデュース体験講座がその始まりである。

演劇や公民館事業に関心のなかつた人々も巻き込み、舞台制作のプロセスを体験し、町民自ら脚本、装置、照明、音響、演技を学んだ。

初上演はオリジナル脚本の『風受けて』。翌年の『1939・インディギルカ号』、続いて『冒險者たち』、そして昨年上演の『ルドルフ』と

イッパイアツテナへと続く。公演ごとに町民を中心多くの人気が足を運び、作り手と観客が感動の空間を共有してきた。

「自分の仕事と舞台制作は似ている」と話す逢坂浩さんは自動車修理工場の技術者である。時代背景を象徴する装置や舞台美術を担当し、観客を今という時間から物語の世界へと一気に引き込む。「公民館事業や演劇に関心がなかつた人達に寄り添つてもらえたのが何より嬉しい」と制作者、音響に携わる町職員の宮前伸之さん。



町民劇で結ばれた縁。美術担当逢坂さん、役者の島田さん、制作を担う宮前さん（左から）

「長く続けてきたから、町民劇は自分の一部。楽しむことに徹しています」と話す町職員の島田秀美さんも役者として舞台に立つひとりだ。

町民劇は劇団ではない。

公演ごとに集う人々の顔ぶれが変わることで、中心的メンバー達と、新たな風を吹き込む人々との緩やかな共同体が構築されている。演劇を通じて、人づてに誘い誘われる関係から、新たな人の繋がりが芽生える場なのだ。



とままえ町民劇『ルドルフとイッパイアッテナ』開場15分前 キャスト・スタッフの記念撮影



生放送中の光景。角谷さん、松本さん、益田さん、貝森さん（左から）

流れるように

るもい演劇文化振興会議、略してゲキシン。

平成12年、NPO現代座の留萌公演受入団体として市内の有志20名ほどで発足した。現代座の公演が終わった時点で組織を解散する予定だったが、その後、当時、事務局の役割を担っていた4人が留萌で公演を希望する劇団のサポートを行うようになつた。

留萌という器と興業がマツ

チするかどうかの判断基準は、自分達が観たいか、誰かに観てもらいたいか。

現代座、劇団青年団、黒テント公演などに携わり、こ

こ数年は全国を旅する『劇団どくんご』の留萌公演を支えている。

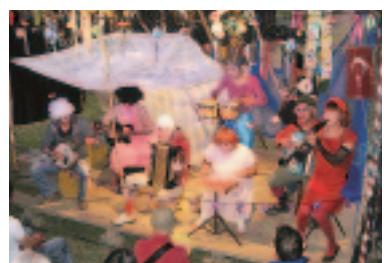
「年に一回でも乾いた心に潤いをもたせられたら」。20代で劇団LIPを立ち上げ、劇作家の肩書きを持つ益田克己さん。

「メンバーそれぞれの手法は違うが、想いは同じ方向」と松本衆司さん。留萌高校演劇部OBだ。

火曜の夜10時。4人がパーソナリティを務めるラジオ番組『ゲキシン』が始まる。

「居酒屋でメンバーと喋つている感覚。超日常の会話がいい」番組を牽引する角谷亨仙さんは音楽畠の人。自分は素人だが、ほかのメ

役者、裏方、そして観客が共に創り上げる芝居は、非日常という舞台に存在する。だが、人との繋がりの中に人生の舞台である。



今年の夏も留萌にやってくる『劇団どくんご』。「留萌で上演したい、留萌に来たい」。その気持ちを支える、るもい演劇文化振興会議

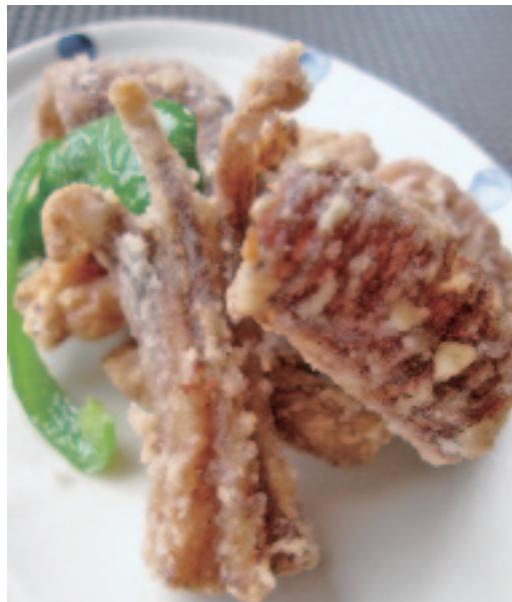


留萌管内総合食事典

るもい食べディア ~留萌管内の魅力あふれる食の百科事典~

カスベのひれ先は香ばしさのなかに軟骨のコリコリとした食感を味わえます

カスベのから揚げ



■材料

- ・カスベ 250 g
- ・醤油 大さじ1
- ・酒 大さじ1
- ・ニンニク 1片
- ・片栗粉 適量



■作り方

- ①カスベは水でよく洗い、食べやすい大きさに切る。
- ②醤油、酒、ニンニクのスライスの中にカスベを30分くらい漬けこむ。
- ③カスベの水分を拭き取って片栗粉をまぶし、180度の油でこんがり色がつくまで揚げる。



子供の頃に食べられずに大人になってから食べられるようになった魚の一つがカスベだ。煮つけやぬたは日本酒に合う和食のイメージ。コリコリとした軟骨の食感としつとりとした淡白な白身がこの魚の特徴だ。いつも食卓にのぼる魚ではないが、煮つけを一晩冷蔵庫に入れておくと出来る煮ごりは私の好物になった。唐揚げや、バター焼きなどこってりした味付けも美味しい。ビールやワインともよく合う。（編集局）



旬の特産品

るもいの旬の特産品をご紹介！

No.12 「水産加工品」

留萌管内中部に位置する苦前町。前浜で水揚げされる新鮮な海の幸を加工した特産品がある。伝統的な製法で加工されたもの、また、新たなアイディアで生み出されたものなど、個性的な加工品が数多く、町内の水産加工会社直売店で購入できる。



カサゴの仲間であるハッカクは和名をトクビレという。厳つい姿であるが、味わいは淡白な白身魚で脂のりも良く、おいしい。旬の時期は2月から3月。干物にしたり、刺身やルイベ、焼き物、鍋物のほか、背割りにして内側に味噌を塗って焼く軍艦焼きもある。ハッカクを気軽に自宅で味わえる『はっかくトクさん こだわりの逸品』が登場した。



冷凍ムキ八角

皮を剥いて冷凍しているため、袋から開けてそのまま焼いたり、丸ごとフライで味わえる。魚好きにはたまらない味わい。風味を残すため中骨は残してある。



はっかくの南蛮漬

冷凍ムキ八角同様に、あらかじめ皮を剥いてあり、中骨も残してある。味付けは南蛮漬けで、ピリ辛の風味もよい。そのまま焼いても、フライにしてもよい。



はっかくの唐揚げ

(しょうゆ味、みそ味)

食べやすい大きさに切り分けて、唐揚げ用に加工した逸品。味はしょうゆとみそ味の2種類がある。

問い合わせ先

北るもい漁業協同組合苦前支所

苦前郡苦前町字苦前417番地 TEL 0164-64-2446

<http://www.gyokyo.net/>



にしん切込み(上)

鰯場の味 味噌和え身欠にしん(左) 三升和え身欠にしん(右)

かつて鰯漁で栄えた苦前。昔ながらの製法で作られた切込み、身欠きニシンを味噌や辛みの効いた三升和えにした鰯場の味。

問い合わせ先

株式会社岡田商店

苦前郡苦前町字苦前27番地 TEL 0164-64-2311

特撰利尻系 苦前昆布

苦前で採取される昆布は利尻系昆布と呼ばれる高級品。祝い事に使われる昆布にはミネラルが多く含まれている。用途は出汁用、昆布巻、湯豆腐など。

問い合わせ先

星野水産

苦前郡苦前町字苦前35番地 TEL 0164-64-2448





食・人・観光の情報

「るもいfan」は、留萌地域情報員による
留萌地域情報受発信のフリーペーパーです。

るもいfanでは、留萌地域のネットワークを通じて収集した観光情報、イベント、旬の話題、人・食に関する情報を紹介しています。
北は天塩町から、南は増毛町まで、北海道留萌管内 8 市町村の地域ならではの魅力を全国へ、そして世界へ向けて発信しています。

留萌管内手書きまっふ【その5・苦前町】



手作り感たっぷりの留萌觀光連盟製作「オロロンまっふ」。各市町村の市街地が一目でわかるすぐれもの。裏面には各店舗の電話番号

が記載されている。市町村によっては配布しているところもあるが、基本は地域情報サイト「るもいfan」からダウンロードする。

苦前町オロロンまっふ ココがオススメ！



苦前市街地区と古代ロマンロード
苦前町郵便局の交差点から苦前郷土資料館に続く
「古代ロマンロード」。埴輪のブレートやかがり
火をイメージした街灯が旅行者を出迎える。



古丹別地区と三毛別熊事件跡地
古丹別市街から道道1049号線を山沿いへ進むと
「三毛別熊事件」の跡地に到着。開拓時代、7人が
犠牲となった獣害事件の様子が復元されている。



【オロロンまっふ 全体図】

るもいfan 検索

<http://rumoifan.net/map>
よりダウンロード

イベントカレンダー【4月】

28日(土)
29日(日)
30日(祝)

増毛ノロッコ号
【留萌市・増毛町】

今年もゴールデンウイークに合わせ「増毛
ノロッコ号」が運行。予約制のバーベキュー
では海鮮バーベキューが味わえる。5
月6日まで毎日運行。詳しくはJR各駅へ。

旭川駅発 留萌駅着 留萌駅発 増毛駅着
8:33→10:20→11:00→11:39
13:32→13:59
旭川駅着 留萌駅発 留萌駅着 増毛駅発
12:27→12:00
増毛ノロッコ1号 増毛ノロッコ3号
16:16→14:38→14:35→14:08
増毛ノロッコ2号 増毛ノロッコ4号

留萌地情報サイト

るもいfan

<http://rumoifan.net>

るもいfan 検索

るもいの旬の情報を毎日更新中！
あなたの・人・食・地域の情報
お待ちしております！



FMもえる 76.9MHz
「わがマチ元気発信」
平日 8:25/12:25/18:25~



ポッドキャスト配信中!
るもいfan トップページ
「わがマチ元気発信」からアクセス



北海道留萌管内体験観光サイト
るもい体験Navi
<http://rumoifan.net/taiken/>